



安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。


- 図記号の説明** ○は、禁止(してはいけないこと)を示しています。
①は、指示する行為を必ず守ることを示しています。


警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る


- 電池に傷をつけない。
- 電池を分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 電池を加熱しない。
- 電池を火の中に入れない。


 梱包用のポリ袋をかぶらない
窒息する恐れがあります。


 電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない


- 目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
- 電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。


注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容


 電池の⊕⊖を正しく入れる
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。

 強い振動や衝撃を与えない
故障や破損の原因になります。

 浴室やサウナ、温室など、高温・高温になる所では使わない
さびや故障の原因になります。

 ぬれた手でさわらない
さびや故障の原因になります。

 分解や改造をしない
けがや故障の原因になります。

 下記のような場所では使わない
性能の低下や部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 暖房機器からの風が当たる所。
- 温度が-10℃以下または+50℃以上の所。
- 火気のそば。 ●ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気が発生させる機器のそば。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 幼児の手の届かない所に置く。

■電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。

■電池の寿命について

- 付属の電池は、お試用として工場を出荷するときに入れてありますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 温度などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなる場合があります。
- 買い置きの電池は、保管状態や電池の使用推奨期限により、電池寿命が短くなる場合があります。

電池・時計の廃棄

- お住まい地区自治体の指定に従ってください。
- 製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はセロハンテープなどで絶縁してください。

お手入れについて

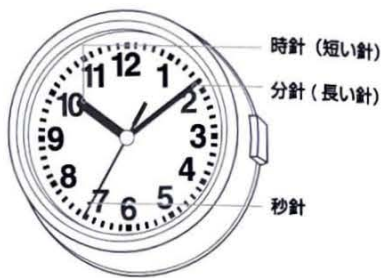
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 静電気により、時計や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。

CITIZENの商標は、シチズン時計株式会社のライセンスに基づき使用されています。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。

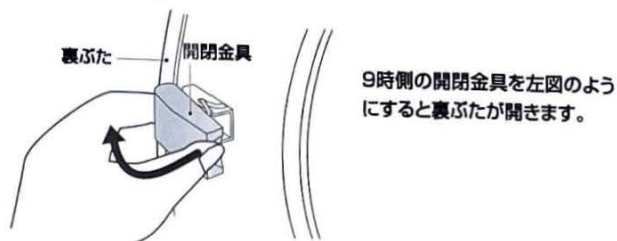
図は操作説明用ですので、実際のものとは異なることがあります。

- 防水時計ではありません。水につけたり、水をかけると時計内部に水が入り、故障やさびの原因になります。
- 温度の変化により、ガラスの内側に結露することがあります。

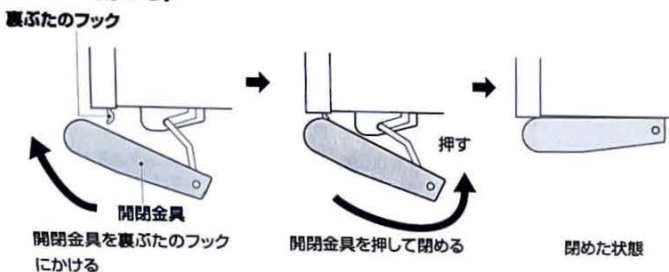


〈裏ぶたの開閉〉

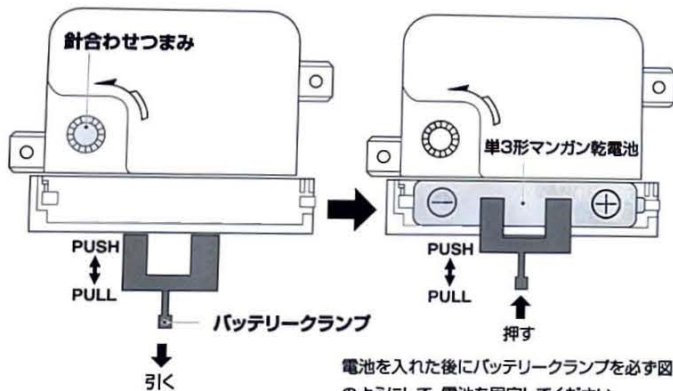
〈裏ぶたを開ける〉



〈裏ぶたを閉める〉



〈電池の入れ方〉



電池を入れた後にバッテリーランプを必ず図のようにして、電池を固定してください。バッテリーランプで電池を固定しないと振動などにより、電池が外れて時計が止まる場合があります。

湿度が高いところで裏ぶたを開閉すると、温度変化により、ガラスの内側に結露することがあります。

電池の交換について



電池からの液もれや発熱、破裂を防ぐために、つぎのとおきをお守りください。

- 時計が止まったときには、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。
- 動いていても1年に1回定期的に交換する。



時計の使い方 電池を入れて時刻を合わせる

① 裏ぶたを開ける

〈裏ぶたの開閉〉に従ってください。

② 電池を入れる

〈電池の入れ方〉に従い、電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて正しく入れると、時計が動き始めます。

※⊕⊖を逆に入れると時計は動きません。

③ 時刻を合わせる

針合わせつまみを回して、時刻を合わせます。

④ 裏ぶたを閉める

⑤ 時計を設置する

〈時計の掛け方〉に従って確実に掛けてください。

時計の掛け方

時計の掛け方が不適切な場合、時計が落下する危険があります。



○時計を垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れる恐れがあります。

○時計を掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け部にしっかり掛かっていることを確認してください。



○市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。

○ドアを開閉するときの振動が伝わらないところに設置してください。

木の柱または木質の厚い壁面の場合

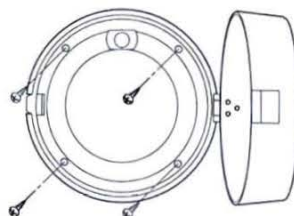
●付属の木ねじを使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。

●木ねじは下図の通り、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。

木ねじ(大)に掛けて使用する場合



裏ぶたを壁面に固定して使用する場合



裏ぶたを直接壁面に固定することができます。左図のように裏ぶたの内側から小さい木ねじで4ヵ所をしっかりと固定してください。時計が曲がらないように取り付けてください。

その他の壁面の場合

●石膏ボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、両面テープ式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

おもな製品仕様

常温での時間精度	平均月差 ±20秒 (常温中のクォーツ精度)
使用温度範囲	-10℃~+60℃
使用電池	単3形マンガン乾電池 JIS規格R6P 1個
電池寿命	約1年
防滴防塵機能	なし

- ※単3形アルカリ乾電池を使用することができます。
- ※付属の乾電池は、動作確認のためのお試し用です。工場出荷時に同梱しますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- ※表記の電池寿命は、新たに「おもな製品仕様」の使用電池に交換した場合に適用となります。
- ※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

付属品

お試し用電池 1個、木ねじ(大) 1個、木ねじ(小) 4個、取扱説明書・保証書 本書